

祭りイベント企画 地域子どもらと交流

第一学院高生徒

第一学院高校浜松キャンパス（浜松市中央区）の生徒が企画した「なつぞら祭り」が8日、中央区の新川緑地で開かれ、生徒らと地



生徒が企画した射的を楽しむ子どもら中央区の新川緑地で

域住民や子どもたちが交流した。

祭りは今回が3回目。

「若者が来やすい街づくり」や「高校生と子どもとの交流」をテーマに掲げた。地元の保育園や子ども園、商店街と調整し、生徒が自らイベントをつくりあげた。

遠州鉄道の高架下に設けられた会場には、射的コーナーや、ペットボトルなどでおもちやを作るコーナーのほか、近くにある「ゆりの木通り商店街」の店舗を紹介するブースなどが並んだ。各コーナーには、園児らが作った看板が取り付けられた。

「なつぞら祭り」実行委員の内藤あみさん（17）は「地元の子ともたちとの触れ合いに力を入れた。交流のきっかけになれば」と話した。
（服部剛士）